



相模原商工会議所会頭  
河本 洋次氏

## さがみ縦貫道の開通に期待

相模原市は工業の事業所数  
が約1300社、製造品出荷  
額が約1兆6000億円、10  
カ所の工業団地を有する内陸  
工業都市です。  
その多くの企業は、当商工

会議所の工業部会に所属して  
いただいておりますが、活力  
ある個性豊かな中小製造業が  
多いという特徴があります。  
一例を紹介すると、中小  
企業庁がこれまで実施してき  
ました「元気なものづくり企  
業300社」に市内中小企業  
が7社選出されています。  
その他にも独自の技術力を  
駆使し、新たな製品づくりに  
取り組む特色ある中小企業  
が、数多く存在し、新聞やテ  
レビなどメディアを通じて広  
く紹介されています。

また、工業部会では会員相  
互の交流や独自の取り組みも  
活発であり、現在、「新成長ビ  
ジネスGETプロジェクト」  
を立ち上げ、次世代自動車と  
海外展開を主なテーマに情報  
収集や意見交換を行っています。  
工業部会の下部組織である  
相模原市青年工業経営研究会  
や近未来技術研究会では、異  
業種交流や近未来に具現化さ  
れる技術の動向について調査  
研究が行われていますが、  
本市工業界を支える中小企業  
の若手経営者の育成といった  
役割も担っており、その活動  
は、本市のみならず他地域か  
ら注目されています。

経済のグローバル化の進展  
や都市間競争が高まる中、相  
模原市は、生産・物流に有利  
な広域交通網の整備が促進さ  
れます。平成24年度には、さ  
がみ縦貫道(圏央道)の開通  
が予定されており、市内二つ  
のインターチェンジ周辺には  
、産業用地が創出され、企  
業の立地が進むなど広域交流  
拠点都市として更なる発展が  
期待されています。  
当商工会議所といたしまし  
ては、こうした相模原市の立  
地特性や優位性を活かしながら  
、これまで以上に市内工業  
の発展のために行政・産業支  
援機関と連携を図り、企業間  
連携や積極的な経営支援を展  
開し、更なる市内工業の発展  
に寄与して参りたいと考えて  
おります。



川崎商工会議所会頭  
山田 長満氏

## 持続的発展にノウハウ提供

東日本大震災による被災地  
域の皆様方に心からお見舞い  
申し上げます。被災地域を復  
に誇れる街づくりが必要であ  
り、日本中から、世界中から  
中小企業・ベンチャー企業・  
大企業が集積する大胆な制度  
構築が重要です。  
川崎は日本の真ん中に位置  
し、魅力あふれる143万都  
市であります。陸・海・空に  
恵まれた国際産業都市・臨空  
臨海都市川崎は最高の産業立  
地であり、大企業、中小企業  
・ベンチャー企業、科学技術  
・先端技術の研究所など産業  
の集積地にあります。東京・  
横浜の中心地にあり、大きな  
消費地・マーケットがあり、  
ビジネスチャンスにあふれて  
います。

川崎区殿町3丁目地区のキ  
ングスカイフロントは、世界  
に発信するイノベーション集  
積地として、環境・ライフサ  
イエンス分野の先端技術を有  
する国際環境産業都市づく  
りが進められており、ポテン  
シャルは非常に高いものがあ  
ります。  
加えて今年1月には京浜臨  
海部を医療や環境分野など成  
長産業の集積地とすることを  
目指し、川崎市は国際競争拠  
点形成戦略会議を立ち上げま  
した。産業界、学界、自治体  
が総力を結集して、停滞する  
経済の活性化を図り、人々の  
幸せにつなげてまいります。  
川崎は工業都市として長い  
歴史があります。さまざまな  
高度技術を生み出し、公害を  
も克服した環境技術を同時に  
培ってきました。これからは  
世界中の方々に持続的に発展  
する社会を構築するためのノ  
ウハウを提供し、貢献してい  
かなければなりません。  
川崎地域経済活性化・川崎  
の元氣のために、中小企業・  
ベンチャー企業の発展成長の  
ために、温故知新の発想・新  
発想で、温故知新産業・新産  
業で、未来を拓く夢のある会  
議所に、魅力あふれる会議所  
に、することが基本目標で  
す。この発想が会議所・川崎  
や日本の未来を拓き、夢と魅  
力あふれる街づくりにつな  
がると考えております。



横浜商工会議所会頭  
佐々木 謙二氏

## グローバルな需要を創出へ

東日本大震災から4カ月が  
経過した現在、電力不足の問  
題は残るものの、サプライチ  
チェーンはほぼ復旧し、秋口か  
らは本格的な生産回復が期待  
されています。また、震災直  
後は自粛ムードや風評被害  
などで大きく悪化した消費マ  
インドにも、回復の動きが見  
られるようになりました。

今回の震災では、サプライ  
チェーンの寸断や電力不足を  
きっかけに事業継続計画(B  
CP)の策定・見直しが課題  
となり、国内外での立地戦略  
や生産体制、調達ルートの見  
直しの動きが見られます。そ  
の一方で、メイド・イン・ジ  
ヤパンの優れた部品や素材  
が、世界のモノづくりに欠か  
せない存在であることも改め  
て認識させられました。

国内の「現場」における新  
製品の開発に磨きを  
かける努力は、新ステイジの  
モノづくりに向けた基本姿勢  
となります。さらに、成長力  
を強化していくためには、グ  
ローバルな需要を創出して  
いく取り組みが重要です。例え  
ば、「環境」「エネルギー」「健  
康関連分野」への進出です。  
横浜には自動車、電機、一  
般機械、素材などの分野で  
モノづくりの技術力を培って  
きた数多くの中小企業があ  
ります。こうした市内企業が、  
横浜版の成長戦略である海外  
水ビジネスの取り組みや横浜  
スマートシティプロジェクト  
などに積極的に参画できる仕  
組みづくりが重要です。同時  
に研究開発型中小企業の一層  
の育成を図るとともに、先駆  
的な事業成果を市域全体へ普  
及・波及させる施策の展開が  
強く求められます。  
もう一つの大きな成長戦略  
が観光振興です。当所では  
「横浜の観光振興に関する提  
言書」を取りまとめ、5月31  
日に林横浜市長に提出しまし  
た。産業観光の振興や外国人  
に対応できる人材の育成、海  
外へのシティーセールス、中  
小MICE(ビジネス会議や  
学会、展示会など)の誘致な  
どに優先的に力を注ぎ、横浜  
市をはじめ行政、関係機関等  
と連携しながら、観光都市・  
横浜の新たな魅力づくりに取  
り組んでまいります。

### 3 主要経済団体トップメッセージ

産業技術の発展を願って 高度な知識と応用能力を提供  
公益社団法人 日本技術士会 提携  
神奈川県技術士会



- 中小企業・起業家支援 エコ・国際
- 有害物管理 食品安全 パイオ
- 製造物責任PL 企業支援
- 研修 教育 技術経営
- 品質・環境ISO ● 建設マネジメント

〒231-0023 横浜市中区山下町1番地 シルクセンターM209号  
URL <http://www.e-kcea.org/> TEL:045-210-0337  
E-mail [kcea@k06.itscom.net](mailto:kcea@k06.itscom.net) FAX:045-210-0338  
会長 神戸 良雄

Nothing to Something...

「無から有を生み出す」それがニックスの基本姿勢

NIXAM® オリジナル素材 ・マックスインジョイント® (通水用樹脂継手) ・ARINIX® (防虫忌避部品)	工業用 プラスチックファスナー ・特徴: 精密性、耐久性、 耐熱性、 リサイクル性等	生産設備・治具 ・Nikko-Rack™ (マガジンラック) ・塵埃除去装置 ・静電気対策ラベル
---	---	--

多様化する市場ニーズに迅速・柔軟対応プラスチック部品メーカー



株式会社 ニックス  
本社:横浜西区みなとみらい2-3-3 クイーンズタワーB8F  
〒220-6108 tel.045-221-2001(代表)fax.045-221-1230  
<http://www.nix.co.jp>  
NIX, INC. ラベル自動貼付 NAVI <http://www.labelnix.com/>



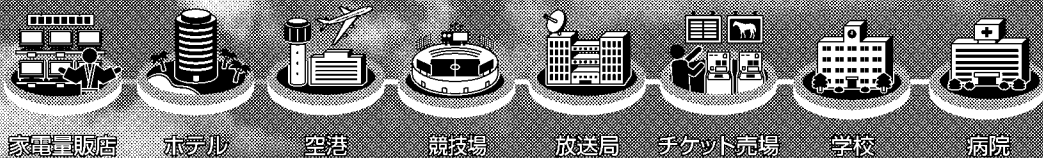
日本国際輸送株式会社

グローバルな視点で  
絶えず物流の革新を  
追求します!

代表取締役社長 笠原正義

本社 〒231-0023 神奈川県横浜市中区山下町1番地 TEL:045-212-5361  
東京支店 〒108-0073 東京都港区三田3丁目12番17号 TEL:03-5419-2800  
川崎支店 〒210-0865 神奈川県川崎市川崎区千鳥町8番1号 TEL:044-277-6611  
URL: <http://www.jotco.co.jp/>

未来を届けるテクノロジー



館内デジタル自主放送システム

MR3000X シリーズ 発表!

次代を映す、4つのラインナップ

館内デジタル自主放送を  
低コストで導入

放送局・競技場向け  
高画質・高機能

4つのSD映像

IPネットワーク配信に対応



SD HD  
MR3000X  
HD/SD OFDM変調器

High-speed HD  
MR3100X  
ハイスピークHD OFDM変調器

SD x4  
MR3200X  
Quad SD OFDM変調器

IP  
MR3300X  
IP入力 OFDM変調器

三井通信株式会社

本社 〒247-8538 神奈川県鎌倉市岩瀬1285  
TEL:0467(44)9111(代)  
東京 大阪 仙台 広島 福岡  
<http://www.miharu.co.jp>

日立ビジネス  
みらい創造

社外でもオフィスのパソコン画面が目の前に!

D&Mobile  
ASPサービス

モバイルパソコンから、スマートフォンから...  
オフィスのパソコンへのリモートアクセスをスマートに実現!

■サービスご利用料金 月額1,575円\* から

■当社ホームページから試用のお申し込みが可能です。  
※初期登録費用が別途必要です。

日立ビジネスソリューション株式会社

〒231-0062 横浜市中区桜木町一丁目1番地8  
TEL 045-224-6754 FAX 045-224-6719  
E-mail [event@hitachi-business.com](mailto:event@hitachi-business.com)  
<http://hitachi-business.com/products/>